

点灯順序

- ・本品には点滅スイッチはありません。
- 壁スイッチ等で点滅動作を行ってください。
- ・本品には保安球はありません。



使用上のご注意

- 点灯中や消灯直後、カバー等のプラスチックの伸縮により、「ピシ・ピシ」、「ポツ・ポツ」という摩擦音が生じることがあります。器具の故障ではありません。
- 精密機器のため落下などの衝撃を加えないでください。
- 本体を分解したり、改造しないでください。火災などの原因になります。
- AC100V専用器具です。200Vでは使用できません。

定格

形名	定格電圧	定格周波数	定格消費電力	適用光源
HWDG22006(MP)	AC100V	50Hz / 60Hz	8W	当社製品 W-368-2LEDユニット専用

お手入れのしかた

お手入れの際は、安全のため電源を切ってしばらくしてから行ってください。

- ・点灯中・消灯直後はLED光源及び本体が熱いので手や肌などを、ふれないでください。
- ・明るく安全に使用していくため、定期的(6ヶ月に1回程度)に清掃、点検してください。
- ・ベンジン、シンナーなど揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。
変質の原因になります。
- ・器具全体に水をかけたり、水の中につけて洗うことは絶対にさけてください。
- ・カバー等、樹脂部分の汚れを取るときは、柔らかい布に石けん水(中性洗剤)を含ませて汚れを拭き取ってください。
その後、洗剤が残らないようよく拭き取ってください。

故障のときの処置

ご使用中に異常が生じたときは下表を参考にお調べください。

下表以外の故障と思われるときは、電源を切り、お近くの弊社製品取扱店にご相談ください。
なお連絡されるときは器具の形名及びお買い求め時期をお忘れなくお知らせください。
形名は器具本体部の器具ラベルに表示しています。

故障の状態	主な原因	処置
点灯しない	○ LEDユニットのコネクタが正常に接続されていない。	LEDユニットのコネクタを正常に接続する。
	○ 壁スイッチがOFFになっている。	壁スイッチをONにする。
	○ 端子台への電源線の接続が不完全である。	器具の取付方法4.電源線の接続を確認していただき、正しく接続してください。

株式会社ホタルクス 〒105-0014 東京都港区芝1-7-17 http://www.hotalux.com/ (土曜、日曜、祝日、年末年始および当社指定の定休日を除く)

製品・お取り扱いなどのご相談 受付時間 平日 9:00~12:00 13:00~17:30

お客様相談室 ☎ 0120-52-3205 FAX. 0748-61-2330

修理・アフターサービスのお問い合わせ 受付時間 平日 9:00~17:30

修理受付センター ☎ 0120-334-031 (フリーダイヤルが利用できない場合)

NEC 照明器具

372-450 HWDG22006(MP) セツメイショ ①

LEDブラケット取扱説明書

保証書添付 保存用 防雨・防湿形 一般住宅用

- このたびは弊社製品をお買い上げくださいましてありがとうございます。
- 取り付けの前には必ずこの取扱説明書を最後まで読み、正しく施工してください。
- 取付工事が終りましたら、この説明書はご使用になるお客様が保管してください。

注意図記号と
シグナル用語の
意味について

△警告 誤った取扱をしたときに、死亡や重傷などに
結びつく可能性のあるものです。

△注意 誤った取扱をしたときに、傷害または家屋・
家財などの損害に結びつくものです。

⚠: この記号は、注意(警告)をうながす内容があることを
知らせるものです。

🚫: この記号は、禁止の行為であることを知らせるものです。

!: この記号は、行為をお守りいただく内容を知らせるものです。

器具取付時の安全上の注意



警告

ポリエチレン系絶縁体を使用したEM(エコマテリアル)ケーブルをご使用される場合には、末端部付近の絶縁体露出部には黒テープなどで覆い保護をしてください。感電・火災の恐れがあります。

メタルラス張り、ワイヤラス張り、金属板張りの造営材に器具を取り付ける場合は、器具の金属部と絶縁をとってください。(木ネジ、器具本体とメタルラス、ワイヤラス、金属板などが電気的に接触しないように取り付けてください。)

守らないと、漏電した場合、火災の原因となります。

器具の取り付けは、取扱説明書により確実に取り付けてください。取り付けに不備があると、器具の落下・感電・火災の原因となります。

器具の取り付けは、重量が耐える所で取扱説明書にしたがって確実に行ってください。取付に不備があると落下し、感電・けがの原因となります。

電源線接続の際は、「器具の取付方法」に従って確実に行ってください。接続が不完全な場合は、接続不良による発熱、火災の原因となります。

タイル面など取付け面に凹凸がある場合は、本体パッキンと取付け面とのすき間を防水シールなどで埋めてください。防水が不完全な場合、火災・感電の原因となります。

⚠: パッキン外周部にもシール材を塗りつけてください。



注意

器具取り付けの電源工事は、必ず工事店、電気店(有資格者)に依頼してください。一般の方の電源工事は、法律で禁止されています。

表示された電源電圧(交流100ボルト)以外の電圧で使用しないでください。感電・火災の原因となることがあります。

天井の取付面の構造や材質により、取付面が変色等を起こす場合があります。

この器具は防雨・防湿形の器具です。外壁などの湿気の多い場所、もしくは直接雨水のかかる場所で使用できます。ただし、防浸形ではありませんので、水中に浸して使用しないでください。

振動の激しい場所や、器具に衝撃の加わる場所では使用しないでください。器具破損の原因となります。

風の強い場所には取り付けないでください。落下の原因となります。この器具は天井面・壁面取付専用一般住宅用防水・防湿形の器具です。下記の場所には、取り付けないでください。火災・感電・落下によるけがの原因となります。

🚫: 業務用浴槽、サウナルームなど高湿高湿な場所

使用時の安全上の注意



警告

お手入れの際には、必ず電源を切ってください。電源を切らないと、感電の原因となることがあります。

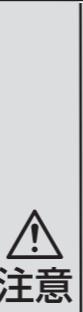
お手入れなどによりカバー、本体を外し、再度取り付ける場合は、取扱説明書にしたがって確実に取り付けてください。

不完全に取り付けると、落下してケガ・物損の原因となることがあります。

万一、煙が出たり、変な臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに電源スイッチを切ってください。異常状態がおさまったことを確認して電気店に修理を依頼してください。

⚠: 光源にはLEDを搭載しています。安全上、LED光源を直視することはおやめください。

🚫: 布や紙など燃えやすいもので覆ったり、かぶせたりしないでください。火災の原因となります。



注意

壁付調光器やセンサースイッチのある回路では使用できません。照明器具が故障または誤動作することがあります。

🚫: お手入れの際は、水洗いはしないでください。火災・感電の原因となります。

明るく安全に使用していくために、定期的に清掃、点検してください。不具合がありましたら、そのまま使用しないで工事店、電気店に修理を依頼してください。

LEDユニット交換やお手入れの際は電源を切って、しばらくしてから行ってください。

点灯中・消灯直後はLED光源及び本体が熱いので手や肌などを、ふれないでください。LED光源及び本体周辺を触ると、やけどの原因となることがあります。

LED光源にはバラツキがあるため、同一形名商品、同一適用基準商品でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。ご了承ください。

暖房器具、ガス器具等の真上やその付近等の温度の高い場所では使用しないでください。火災・感電の原因となります。

萬一、カバーなどが破損した場合、ケガの原因となることがありますので、破損部分に直接手や肌などをふれないでください。

⚠: 本器具の適用光源は、当社製品「W-368-2LEDユニット」専用です。指定された適用光源のみ使用してください。

🚫: 指定以外の(適合しない)光源を使用すると、火災、故障などの原因となります。

照射距離が近い場合や照射面等によって光ムラが発生することがあります。ご了承ください。

引火する危険性の雰囲気(ガソリン、可燃性スプレー、シンナー、ラッカー、粉塵等)で使用しないでください。火災や爆発の原因となることがあります。

振动や衝撃のあるところでの使用はしないでください。

⚠: 落下の原因となることがあります。

酸などの腐食性雰囲気のところでの使用はしないでください。

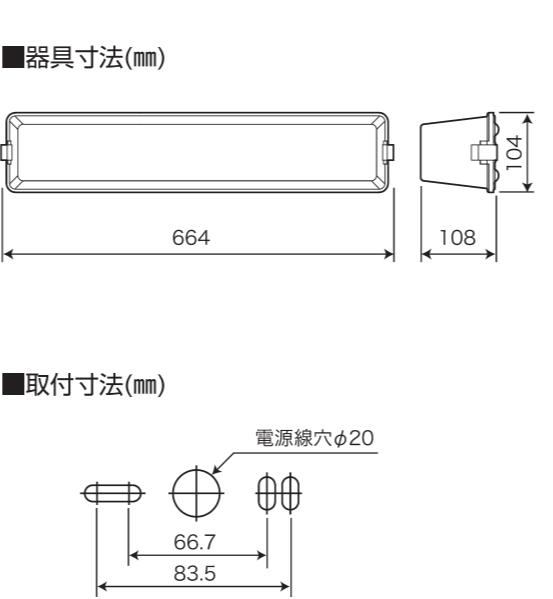
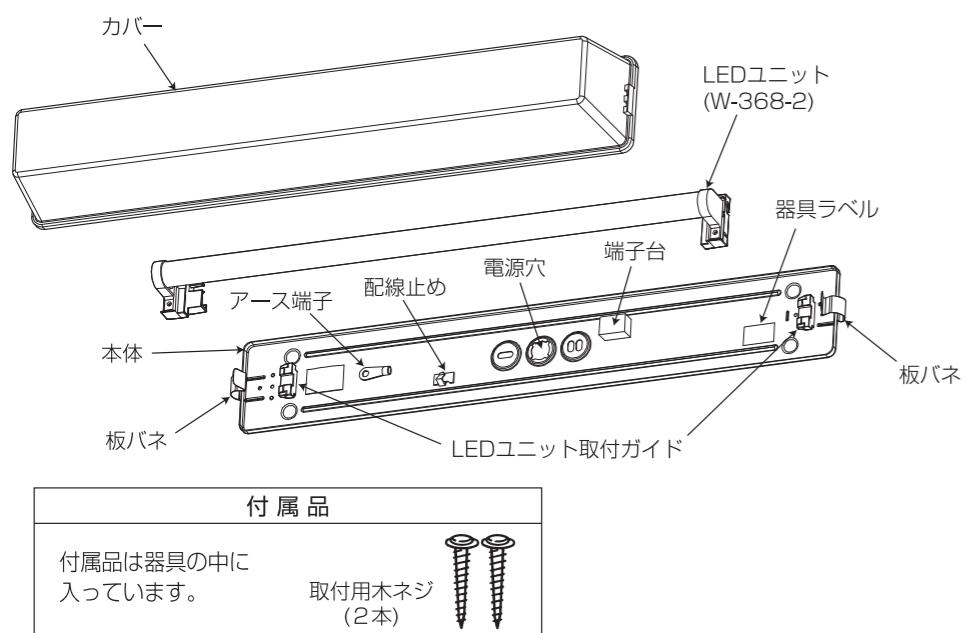
漏電や落下的原因となることがあります。

粉塵の多いところでの使用はしないでください。

器具の過熱の原因となることがあります。

各部の名称

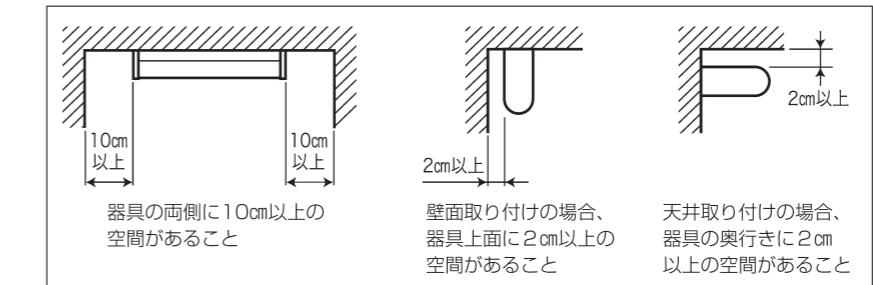
この図は一部省略抽象化した共通部品図です。機種によって形状が異なります。



器具取り付け時の注意事項

■この器具は、天井面及び壁面取り付け兼用の器具です。

下図のことごとに注意し、充分に強度のある場所に取り付けてください。



! 注意

本器具を取り付ける電源回路(壁スイッチ等)に調光器やセンサースイッチが接続されている場合、ランプが正常に点灯しなかったり、器具が故障することがあります。接続されている場合は必ず調光器やセンサースイッチを取り除いてください。(交換工事は電気工事店に依頼してください。)



調光器付壁スイッチ
(代表例)

電源OFF時に表示が点灯するタイプの壁スイッチ(ホタルスイッチ等)を使用する場合、器具1台につき壁スイッチは1個までとしてください。壁スイッチを2個以上使用される場合は、ホタルスイッチ等の表示が点灯するタイプ以外の壁スイッチをご使用ください。

表示が点灯するタイプの壁スイッチを使用すると、電源OFF直後にLED光源がちらつく場合がございますが、故障ではありません。

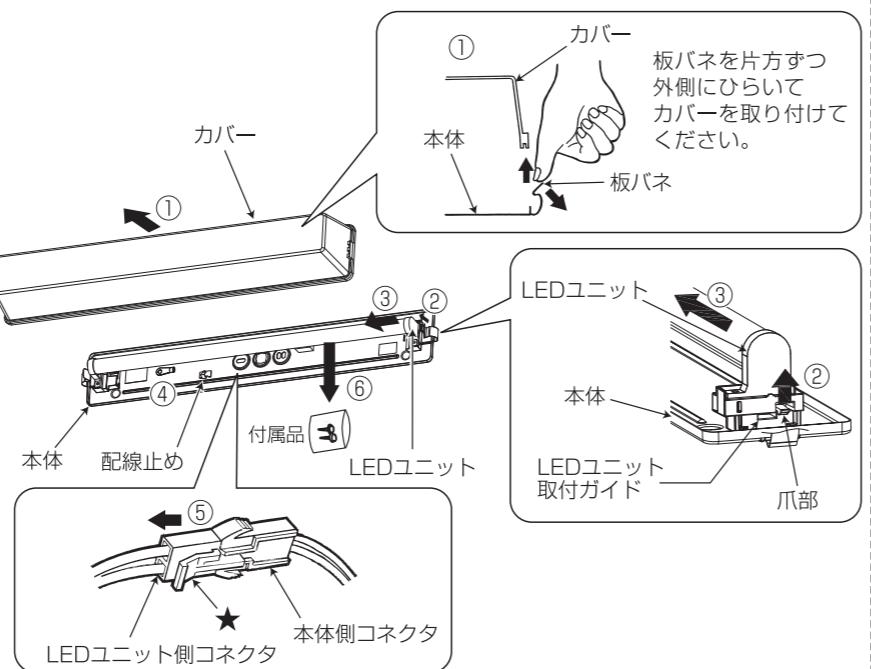
器具の取付方法

器具の取り付け(取りはずし)を行う際は、感電等の事故防止の為、必ず電源を切って行ってください。

器具取り付けの電源工事は電気工事士の資格が必要です。電源工事は、必ず電気店(有資格者)に依頼してください。一般の方の電源工事は、法律で禁止されています。

1. 取付場所の確認

この器具は天井面及び壁面取付兼用の器具です。
「器具取り付け時の注意事項」を参照のうえ、
取付場所の確認を行ってください。



2. LEDユニット、付属品の取り外し

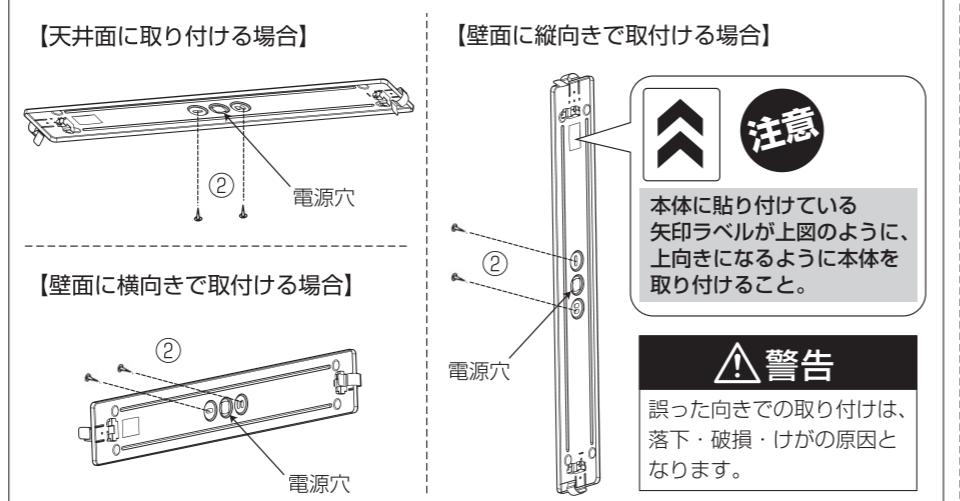
- ①カバーを取り外してください。
- ②LEDユニットの爪部(右図)を引き上げながら、
③LEDユニットを矢印方向(左)にスライドさせて
取り外してください。
- ④配線止めからLEDユニットの線を外してください。
- ⑤コネクタの★部を押しながら、矢印方向へ
スライドさせて、取り外してください。
- ⑥本体に貼り付けてある付属品を取り出してください。

3. 本体の取り付け

- ①本体中央の電源穴に電源線を通してから、
②付属の木ネジ(2本)を使用して器具本体を
取り付けてください。

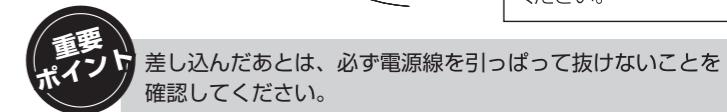
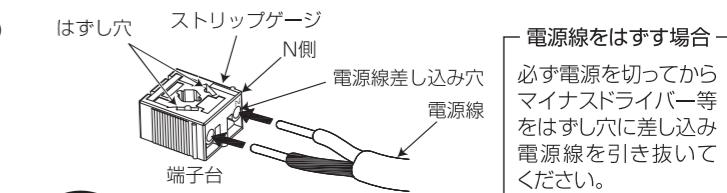
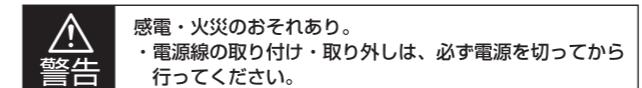
重要 ポイント

必ず2ヶ所でネジ止めしてください。
取り付けが不完全な場合、落下によるけがの
原因となります。



電源線の被覆を右図のようにはがし、
端子台の電源線差し込み穴に確実に
差し込んでください。

(適合電線は単線のΦ1.6とΦ2.0です。)



5. LEDユニット、カバーの取り付け

- ①LEDユニットのコネクタと本体のコネクタを接続する。
- ②LEDユニットの線およびアース線を配線止めに引っ掛け止めてください。
- ③本体の矢印ラベルとLEDユニットの矢印ラベルを合わせ、
④LEDユニットを矢印方向(右)に「カチッ」と音がするまでスライドさせて
取り付けてください。
- ⑤左側のLEDユニットとLEDユニット取付ガイドが確実に取り付いている
ことを確認する。
- ⑥本体にカバーを取り付けてください。

